

令和5年7月20日

於 教育委員会室

令和5年7月

大和市教育委員会定例会

大和市教育委員会

令和5年7月大和市教育委員会定例会

○令和5年7月20日（木曜日）

○出席委員（5名）

1番	教育長職務代理者	青 蔭 文 雄
2番	委 員	森 園 廣 子
3番	委 員	前 田 良 行
4番	委 員	及 川 紀 子
5番	教 育 長	柿 本 隆 夫

○事務局出席者

教 育 部 長	前 田 剛 司	教 育 総 務 課 長	斉 藤 信 行
学 校 教 育 課 長	北 島 知 成	指 導 室 長	壺 井 克 俊

○書 記

教 育 総 務 課		教 育 総 務 課	
政 策 調 整 係	染 谷 広 幸	政 策 調 整 係	小 高 功
		主 査	

○日 程

- 1 開 会
- 2 会議時間の決定
- 3 会議録署名委員の決定
- 4 教育長の報告
- 5 議 事
 - 日程第 1 (議案第22号) 令和6年度使用小学校教科用図書の採択について
 - 日程第 2 (議案第23号) 大和市立学校医療的ケア実施要綱について
 - 日程第 3 (議案第24号) 令和5年度大和市奨学生の決定について
- 6 そ の 他
- 7 閉 会

開会 午前10時00分

○柿 本
教育長

ただいまから教育委員会7月定例会を開会いたします。

会議時間は正午までとします。

今回の署名委員は、2番、森園委員、3番、前田委員にお願いいたします。

続いて、教育長からの報告をさせていただきます。

初めに、前月定例会以降の動きについてご報告します。

6月30日には、大和市社会教育委員への委嘱式がございました。新型コロナウイルスによる混乱が徐々に収まりつつある中、社会教育委員としてぜひ積極的な活動をつくり出していただくことをご期待したい旨、挨拶の中でお伝えいたしました。

また、大和市PTA連絡協議会第1回代表者会が、同じく生涯学習センターで開催されておりましたので、ご挨拶させていただきました。子供たちが直面する様々な課題は、学校と保護者、地域の協力なしに解決することはできません。保護者と学校、地域をつなぐネットワークとしてのPTAの役割にこれからも期待してまいりたいと思います。

同日は大和市交通安全対策協議会役員会も開催され、今年度の交通安全運動実施要綱などが承認されるとともに、情報交換も行われました。

7月1日、青少年相談室主催の青少年健全育成講演会が開催されました。「不登校をどのように理解するかに基づいた子供たちへのよりよい関わり方」という演題で、横浜市教育委員会のカウンセラー統括でいらっしゃいます松坂秀雄先生にお話しさせていただきました。先生の長いご経験を基にしたお話は、不登校の子供たちへの私たちの理解を大きく揺さぶるものでございました。

7月10日には、学校給食共同調理場運営協議会が開かれ、新しい委員の方に委嘱状をお渡しするとともに、コロナ禍後の給食に関して、食育や楽しくみんなで食べることの大切さなどが課題になっていくだろうということをお話しさせていただきました。

次に、次月定例会までの予定でございますが、予定につきましてはお手元のメモでご確認をお願いいたします。

以上で私からの報告を終わらせていただきます。

ただいまの報告に関しまして、質疑等がございましたらお願いいたします。いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

特にないようでしたら、ただいまの報告に対する質疑を終了させていただきます。

◎議 事

○柿 本 それでは議事に入ります。
教育長 日程第1、議案第22号ですが、議事運営上日程を変更し、その他の後に審議することといたします。

次に、日程第2、議案第23号「大和市立学校医療的ケア実施要綱について」を議題といたします。

細部説明を求めます。壺井指導室長。

○壺 井 それでは、日程第2、議案第23号「大和市立学校医療的ケア実施要綱について」ご説明いたします。
指導室長

まず背景でございますが、本市では平成30年度より、医療的ケア児への看護師派遣を実施しております。国としましても、令和3年9月に医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律（令和3年法律第81号）が施行され、適切な支援施策を行うことが地方公共団体の責務であるとされました。医療的ケア児は年々増加傾向にあり、今後も医療的ケアのニーズが高い児童生徒が地域の学校を選択する可能性がございます。

現状でございますが、大和市内小中学校におきましては、令和5年度は小学校に4名在籍しているところでございます。これまでも大和市では在籍校へ看護師を派遣しており、学校、看護師からの医療的ケアに関する相談については、個別の対応をしておりますが、医療的ケアに係る看護師、保護者、学校の役割、実施までの手順について共通理解が図られ、より学校における安全安心な医療的ケアの充実につながるよう、本要綱を制定するものでございます。

現在は、医療的ケアの内容について記載された医師の指示書は、各医療機関の書式で保護者から教育委員会へ提出をいただいておりますが、今後は看護師による安全、適切な医療的ケアの実施、また事故防止の観点からも、医師の指示書の様式を定めてまいります。

それでは、大和市立学校医療的ケア実施要綱をご覧ください。

まず、第1条でございますが、要綱の趣旨でございます。

学校による教育活動に参加する医療的ケア児に対し、安全かつ円滑に医療的ケアを実施するために必要な事項を定めるものとしてございます。

次に、第2条は医療的ケアの定義について述べられております。

日常的に継続して行われる喀痰吸引をはじめとする医療行為とし、教育活動において医療的ケア児に対し実施するものとしてございます。

第3条につきましては、医療的ケアの実施者及び実施日についてでござ

います。教育委員会が配置または派遣する看護師が実施するものとしております。

第4条につきましては、医療的ケアを担う看護師の職務について、第5条は保護者の役割について述べてございます。

第6条は医療的ケア実施の申請、決定について、その手続等を述べております。

第7条は医療的ケア実施の内容変更について、第8条は中断及び再開について、第9条はケアの中止について、それぞれ定めております。

第10条は、学校が教育委員会へ報告する内容、またその内容を受けての学校に対する教育委員会の指導、助言について述べております。

第11条には、災害発生時のための協議とし、あらかじめ学校と保護者は、その対応について協議することとしております。

第12条は、検討会議について、教育委員会は医療的ケアの実施内容について検討するための関係者による会議を設けることができるとしております。

この要綱につきましては、8月28日、今年度2学期始業の日より施行することとしております。

なお、施行日前から当該学校において医療的ケアを受けている者で、施行日後も引き続いてケアを受けようとする者の保護者については、第6条の手続を適用しないこととしております。

説明につきましては以上でございます。

- 柿本 細部説明が終わりました。
- 教育長 質疑、ご意見等ございましたら、委員の皆様からお願いいたします。
- 前田 大和市では医療的ケア児が4名だという説明がありましたけど、どのような医療的行為を受けているのか教えていただきたい。増加傾向にあるのか減少傾向なのか、それもできたら教えてください。
- 委員
- 壺井 医療的ケアを受けている児童生徒の状況につきましては、現在小学生指導室長 4名が受けております。その内容につきましては、各児童とも導尿のケア、そのほか排便に関するケアを受けているという状況でございます。
- 森園 今4名医療的ケアを受けていらっしゃるということですが、その4名の方にケアを提供できるような学校環境は整っているのでしょうか。
- 委員
- また、こういうケアを受けられる児童について他の児童がお互いの共通理解というのはなされているのでしょうか。
- 壺井 環境につきましては、学校と保護者あるいはケアを担う看護師と共通指導室長 理解を図りまして、適切なケアが実施できております。
- 森園 健常者の子供たちにこの件について、分かっただくということは

- 委員 必要ないということで、そのまま様子を見るということなのでしょうか。
- 壺井 指導室長 周囲の子供たちの理解ということにつきましても、子供たちの発達段階に応じまして、学校、保護者が子供たちへの理解というところも含めて協議しながら、適切に教室内で子供が過ごせるように配慮しているという状況でございます。
- 柿本 教育長 ほかにないようでしたら、質疑を終結させていただきます。
これより議案第23号について採決いたします。
本件の原案についてご異議ございませんか。
(「異議なし」の声あり)
異議なしということで、議案第23号は可決いたしました。
次に、日程第3、議案第24号「令和5年度大和市奨学生の決定について」を議題といたします。
細部説明を求めます。北島学校教育課長。
- 北島 学校教育課長 それでは、議案第24号「令和5年度大和市奨学生の決定について」説明させていただきます。
令和5年度大和市奨学生選考審査会が7月7日に行われ、3名の委員全員に出席していただきました。審査会にて、家庭の経済状況、学業成績、納税状況などを総合的に判断して、答申をいただいたところでございます。
3ページ、4ページが、令和5年度32名の新たな奨学生の答申を得ております。
5ページ、6ページに現在高校2年生の受給者31名、7ページ、8ページに現在高校3年生の受給者51名についても答申が得られました。
令和5年度高校1年生は、申請者77名中、所得要件等で45名が対象から外れ、32名の答申、高校2年生は申請者40名中、所得要件等で9名が外れ、31名の答申、高校3年生は申請者57名中、所得要件等で6名が外れ、51名の答申となっております。
以前、教育委員の皆様よりご意見をいただき、昨年同様150名枠の中で選考を実施いたしました。要件を満たしている方全て、合わせて114名の奨学生を選考させていただきました。今年度も実りのある奨学金になるよう、奨学生の決定についてご審議をお願いいたします。
- 柿本 教育長 細部説明が終わりました。
質疑の際は、個人情報に配慮をいただきますようお願いいたします。
委員の皆様から質疑、ご意見等ございましたらお願いいたします。
ご意見なしということで、質疑のほうを終結させていただきます。

これより議案第24号について採決いたします。

本件の原案についてご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしということで、議案第24号は可決いたしました。

◎その他

○柿本
教育長

それでは、その他に入ります。

各課での報告事項について、順次報告してください。

何か報告することはございますか。

(「ございません」の声あり)

委員の皆様から何かございますか。

(「ありません」の声あり)

それでは、ここで関係職員以外の職員は退室をお願いいたします。なお、関係職員として、教育部長、教育総務課長、教育総務課職員及び指導室職員を指定します。

暫時休憩といたします。

休憩 午前10時16分

再開 午前10時17分

○柿本
教育長

それでは再開いたします。

日程第1、議案第22号「令和6年度使用小学校教科用図書の採択について」を議題といたします。

まずは、大和市教科用図書採択検討委員会からの報告を求めます。
壺井指導室長。

○壺井
指導室長

それでは、「令和6年度使用小学校教科用図書の採択について」ご説明をさせていただきます。

まず資料の確認でございますが、令和6年度使用小学校用教科書目録
登載教科書一覧及び令和6年度使用小学校教科用図書採択に係る調査検
討について(答申)とございます。こちら、おめくりいただきますと、
以降大和市教科用図書採択検討委員会の報告書となっております。

大和市教科用図書採択検討委員会は、大和市教科用図書採択方針に基
づき、令和6年度使用小学校教科用図書につきまして、文部科学省の教
科書編集趣意書、神奈川県教育委員会の調査研究の結果、調査員による
調査研究報告書等、各小学校からの学校アンケート、教科用図書展示会
でいただいた感想等を参考資料として検討してまいりました。

検討委員会は、5月29日、7月3日、7月10日に開催し、7月3
日、10日につきましては、調査員から調査結果の説明を受け、慎重か

つ公正に検討を行ってまいりました。

検討委員会の検討結果につきましては、報告書として取りまとめ、教育委員会の諮問に対する答申として提出するものでございます。

なお、報告書には調査研究報告の概要及び採択検討委員会における主な意見、協議内容などを所見として記載しております。

また、今回教科書目録に搭載されております全ての教科書は、拡大教科書の発行予定があることを申し添えます。

説明については以上でございます。

○柿本 教育長 ただいま大和市教科用図書採択検討委員会からの報告をいただきました。ただいまの内容につきまして質疑等はございますか。

ないようですから、質疑を終結し、審議に入りたいと思います。

審議に入るに当たって、採決方法についてあらかじめお諮りいたします。

教科書採択については、市民の皆様方の関心も特に高く、より透明性の高い採択とするため、採決方法は委員の挙手により採決することといたしたいと思いますが、ご異議ございますか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしということで、挙手により過半数を超えた教科用図書を採択することといたします。

それでは、改めて審議に入ります。

審議は1種目ごとに行います。

国語科「国語」から審議を行います。

細部説明を求めます。壺井指導室長。

○壺井 指導室長 それでは説明をさせていただきます。

採択検討委員会では、報告書の中央に記載のある調査研究員の報告概要等を受け、各種目の評価の検討に当たりました。

国語科については、第1順位、光村図書出版、第2順位、東京書籍、第3順位、教育出版という推薦をいただきました。

光村図書出版につきましては、「読み応えがあり、親しみのある教材が多い。教材の程度と分量が適切である。」「言葉の宝箱が秀逸である。」「言葉の力を中心に国語を学んでいける。」「学校からのアンケートの評価が高い。」「教員がこれまでの指導や経験を生かせる。」

東京書籍につきましては、「魅力的な教材がある。」「多層指導モデルの視点を取り入れられている。」

教育出版につきましては、「教材配置のバランスがとれている。」

以上が採択検討委員会の所見でございます。

○柿本 細部説明が終わりました。委員の皆様から質疑、ご意見等ございましたらお願いしたいと思います。

○前田 まず、光村図書出版ですが、5年・6年が上下巻に分かれていないために、教科書が分厚くなっていて重いのが気になりました。ただ、読む教材に親しみやすい教材が多く、充実しているなと思いました。それから、毎時間それぞれが目標を持って学習を展開できるように工夫されているなと思いました。

次に、東京書籍ですが、見通す・取り組む・振り返るという学習の流れで、学習の見通しが持てるように工夫されているなと思いました。また、1年生の教科書には、大和にゆかりのある童話作家の森山京先生の作品が掲載されたり紹介されたりしていますので、大和の子供たちは興味・関心を持って取り組めるのではないかなと思いました。

○森園 光村図書出版でございますが、国語で大切な言葉の導入が光っているなと思います。また、親しみある教材で取り組みやすい構成になっております。

東京書籍につきましては、文学への取組に本当に入りやすい内容が豊富になっております。

○青蔭 まず東京書籍でございますが、大変身近なことに着目なさいまして、非常にまとまっているなという感じがいたしました。

光村図書出版でございますが、この出版社の独特のハーフトーンによる子供たちに対する優しさ、それから環境、健康、子供たちの特徴に配慮しているなということを感じました。

○柿本 ほかにないようでしたら、質疑のほうを終結させていただきます。それでは、国語科「国語」について採決いたします。

本件について、発行者名を読み上げますので、賛成の委員の挙手を求めます。

東京書籍。

(賛成者挙手1名)

教育出版。

(賛成者挙手なし)

光村図書出版。

(賛成者挙手3名)

光村図書出版が賛成3人ですので、国語科「国語」の教科用図書については、光村図書出版に決しました。

続きまして、国語科「書写」について審議を行います。

細部説明を求めます。壺井指導室長。

○壺井 指導室長 国語科「書写」についてでございますが、第1順位、光村図書出版、第2順位、東京書籍、第3順位、教育出版という推薦をいただきました。

光村図書出版につきましては、「国語科との関連を図り、一貫性を持つことができる。」「鉛筆の持ち方やとめ、はね、はらいについてシンプルで分かりやすい。」「書き込みできる箇所が豊富である。」「毛筆が初めにまとめられていて、使いやすい。」

東京書籍につきましては、「他教科との関連を図ることができる。」「書き込みができる箇所が十分にある。」

教育出版につきましては、「書写で学んだことを他教科で生かすことができる。」

以上が採択検討委員会の所見でございます。

○柿本 教育長 細部説明が終わりました。委員の皆様から質疑、ご意見等ございましたらお願いしたいと思います。

○前田 委員 光村図書出版は、書写の約束や学習の進め方が分かりやすく示されていると思いました。また、国語と書写では同じ教材が使われていますので、国語科と同じ出版社が良いのではないかと思います。

○及川 委員 全て甲乙つけがたい教科書ではあるんですけども、子供たちが今、書くことがかなり少なくなっていると思うので、書き方だったり分かりやすく説明されているところがやはりいいのかなと思います。

○森園 委員 光村図書出版でございますが、毛筆とか鉛筆のとめとかはね、それから使い方、本当に分かりやすくまとめてあると思います。

東京書籍、よく説明されていて、各学年ごとに書写の心が説明されていると思います。

○青蔭 委員 教科書を見ていまして、先生方が教えやすい、それから子供たちが学びやすいということを思いましたので、私は光村図書出版を推したいと思っております。

○柿本 教育長 ほかにないようでしたら、質疑のほうを終結させていただきます。

それでは、国語科「書写」について採決いたします。

本件について、発行者名を読み上げますので、賛成の委員の挙手を求めます。

東京書籍。

(賛成者挙手なし)

教育出版。

(賛成者挙手なし)

光村図書出版。

(賛成者挙手4名)

光村図書出版が賛成全員ですので、国語科「書写」の教科用図書については、光村図書出版に決しました。

続きまして、社会科「社会」について審議を行います。

細部説明を求めます。壺井指導室長。

○壺井 社会科につきましては、第1順位、教育出版、第2順位、東京書籍、
指導室長 第3順位、日本文教出版という推薦をいただきました。

教育出版につきましては、「神奈川県に関する記述が多く、身近なところから学習を進めることができる。」「学習の筋道が分かりやすく、児童が課題をつくる進め方になっている。」「学校アンケートの評価が高い。」

東京書籍につきましては、「二次元コードに見出しがついていて分かりやすい。」「分冊になっていて、児童の負担に配慮されている。」

日本文教出版につきましては、「表現が理解しやすく児童に適切である。」

以上が採択検討委員会の所見でございます。

○柿本 細部説明が終わりました。委員の皆様から質疑、ご意見等ございましたらお願いしたいと思います。
教育長

○前田 教育出版ですけれども、つかむ・調べる・まとめる・つなげるという
委員 学習の筋道で、学習に取り組みやすいのではないかと思います。それから、3年生、4年生の教材には神奈川県が取り上げられていて、より興味を持って学習を進めることができるのではないかと思います。

それから東京書籍ですけど、学習の進め方や学び方コーナーというところで、主体的に学習を進められるように工夫されていると感じました。また、5年、6年が上巻・下巻に分かれていますので、軽くなって良いのではないかと思います。

○及川 社会科はすごく悩むところではあったんですけども、子供が見てい
委員 てとっつきやすい、興味を示しやすいものがあると思っています。

○森園 教育出版でございますが、学びの流れが非常に分かりやすく、また児童
委員 自ら興味が湧くような内容になっております。3年、4年生に神奈川県を取り入れている、これも非常に子供が関心を持つ。また、学校アンケートで評価が高いというのも評価されると思います。

東京書籍でございますが、分冊になって仕様は逆に見やすく工夫されているなど思いました。学びのポイントに漫画を導入されております。これも工夫された一つだと思っております。

○青蔭 各出版社とも大変創意工夫がありまして、見応えがある教科書だと思

- 委員 っております。その中で、東京書籍でございますが、非常に子供たちに適切な内容が配置されていて、全体として統計的に発展的によくまとまっているかなと思いました。
- 教育出版でございますが、身近な話題に特化して、そこから子供たちの学習意欲を駆り立てるのかなということを感じました。
- 柿本 ほかにはないようでしたら、質疑のほうを終結させていただきます。
教育長 それでは、社会科「社会」について採決いたします。
- 本件について、発行者名を読み上げますので、賛成の委員の挙手を求めます。
- 東京書籍。
(賛成者挙手1名)
- 教育出版。
(賛成者挙手3名)
- 教育出版が賛成3人ですので、社会科「社会」の教科用図書については、教育出版に決しました。
- 続いて、社会科「地図」について審議を行います。
細部説明を求めます。壺井指導室長。
- 壺井 社会科「地図」については、第1順位、帝国書院、第2順位、東京書籍指導室長 という推薦をいただきました。
- 帝国書院につきましては、「方位やイラスト付きのグラフ等、地図帳を初めて使う小学校3年生でも使いやすい。」「市や町、地域等を見つけやすく、大和市も探しやすい。」「見やすく、長時間使っても疲れにくい。」「地図らしいつくりで将来的に地図を使うことを考えても手にとりやすい。」
- 東京書籍につきましては、「紙質がよく、繰り返し使いやすい。」「前回改訂よりも使いやすくなっている。」
- 以上が採択検討委員会の所見でございます。
- 柿本 細部説明が終わりました。委員の皆様から質疑、ご意見等ございましたらお願いしたいと思います。
教育長
- 前田 帝国書院の地図は、すっきりしていて見やすいと感じました。それから、関東地方の地図に大和という地名がはっきり示されていて、大和の位置が分かりやすくて良いのではないかと思います。
委員
- 以上です。
- 及川 地図は、これから先大きくなっても興味を示して、範囲を広げてもらわなきゃいけないところではあるので、やはり見やすいのがいいのかなと思っております。
委員

○森 園 帝国書院につきましては、地図が非常に取り組みやすく、また大きな
委 員 インパクトのある文字の描き方、よろしいかと思えます。こういうところ
で自然への関心が高まると思えます。またイラストとかグラフなど、
非常に説明が分かりやすくなっていると思えます。

また東京書籍につきましては、字を大きくするなど、創意工夫されていると思えます。

○青 蔭 帝国書院でございますが、基本図、部分図、資料図等が適切に配置し
委 員 ていて、子供たちが見やすくなっているかなと思えました。

○柿 本 ほかにないようでしたら、質疑のほうを終結させていただきます。

教育長 それでは、社会科「地図」について採決いたします。

本件について、発行者名を読み上げますので、賛成の委員の挙手を求め
ます。

東京書籍。

(賛成者挙手なし)

帝国書院。

(賛成者挙手4名)

帝国書院が賛成全員ですので、社会科「地図」の教科用図書につきまし
ては、帝国書院に決定しました。

続いて、算数科「算数」について審議を行います。

細部説明を求めます。壺井指導室長。

○壺 井 算数科については、第1順位、東京書籍、第2順位、大日本図書、学
指 導 室 長 校図書が同位、第4順位、新興出版社啓林館、第5順位、日本文教出
版、第6順位、教育出版という推薦をいただきました。

東京書籍につきましては、「単元の冒頭で既習事項から学習に入って
いく流れがよい。」「学校からのアンケートでは、特に既習事項の定着
について評価が高い。」「学習の基礎である10の合成について分かり
やすい。」

大日本図書につきましては、「掛け算・割り算の学習が分かりやす
い。」「デジタルコンテンツについて細かく表記され、保護者にとつ
ても分かりやすい。」

学校図書につきましては、「図形の単元が学習しやすい。」「各学年
とも分冊で児童の負担に配慮されている。」

新興出版社啓林館につきましては、「学習の基礎である10の合成に
ついて分かりやすい。」「デジタルコンテンツに問題解決的学習動画が
あり、丁寧に学習しやすい。」

日本文教出版につきましては、「学習の基礎である10の合成につい

て分かりやすい。」

教育出版につきましては、「まとめて知識の確かめ、技能の習熟ができる。」

以上が採択検討委員会の所見でございます。

○柿本 細部説明が終わりました。委員の皆様から質疑、ご意見等ございましたらお願いしたいと思います。

○前田 東京書籍は、補充の問題、おもしろ問題にチャレンジ、振り返りコーナーなど、既習事項の定着や発展的な課題への取組がしっかりできるように配慮されていると思いました。

大日本図書は、問題をつかむ、自分で考える、学び合う、まとめるという学習の流れで学びを深めることができるように工夫されていると感じました。

○及川 算数科は、5年生、6年生ぐらいになると、親が教えられなくなったり、自分が昔教わっていた教わり方とは変わっていたりとかするので、先生が教えやすい、子供たちが自分で学習できやすいもののがいいのかなと考えております。

○森園 東京書籍でございますが、学習の基礎が非常に分かりやすく工夫されて説明されております。また、教科書の装丁もとても明るく、これも一つ大切なことだと思っております。中身につきましては、それぞれ練習問題または振り返りが非常に適切にされていると思います。

大日本図書につきましては、数学に大切な初歩の掛け算・割り算の学習が、非常に丁寧に分かりやすく説明されていると思います。これでお勉強も楽しくなるのではないかな、解く喜びが感じられると思われま

○青蔭 大日本図書でございますが、非常に分かりやすく、子供たちが親に対して聞いたときに、保護者も分かりやすくなっているかなと感じました。

東京書籍でございますが、児童が算数に興味を持てるような展開になっているかなということを感じました。

○柿本 ほかはないようでしたら、質疑のほうを終結させていただきます。それでは、算数科「算数」について採決いたします。

本件について、発行者名を読み上げますので、賛成の委員の挙手を求めます。

東京書籍。

(賛成者挙手4名)

東京書籍が賛成全員ですので、算数科「算数」の教科用図書について

は、東京書籍に決しました。

続きまして、理科について審議を行います。

細部説明を求めます。壺井指導室長。

○壺井指導室長 理科につきましては、第1順位、新興出版社啓林館、第2順位、大日本図書、第3順位、教育出版、以下、東京書籍、学校図書が同位という推薦をいただきました。なお、信州教育出版社につきましては、見本本等が送付されておりませんので、調査及び検討は行われておりません。

啓林館につきましては、「科学的な視点が明確である。」「学習した内容を日常生活の中で活用していけるようになっている。」「単元導入時に学習を自分事として捉えられる。」「デジタルコンテンツが豊富で詳細である。」「使いやすいサイズである。」

大日本図書につきましては、「学習したことを日常生活に生かせるようになっている。」「児童の知識と教養が高められるようになっている。」「動画資料が分かりやすい。」

教育出版につきましては、「安全について巻末にまとめられ、使いやすい。」「スケールの大きい写真が使用されている。」

東京書籍につきましては、「活字が少なく、絵や写真が多い。」

学校図書につきましては、「器具の使い方について分かりやすい。」

以上が採択検討委員会の所見でございます。

○柿本教育長 細部説明が終わりました。委員の皆様から質疑、ご意見等ございましたらお願いしたいと思います。

○前田委員 啓林館は図や写真を用いて、子供たちが見通しを持って観察・実験が行えるように工夫されていると思えました。それから、各單元ごとに器具の使い方などが分かりやすく示されていて、使いやすいのではないかと思います。

次に教育出版ですが、理科の安全の手引きとして器具や薬品の使い方が示されていて、安全に留意して学習を進めることができるように配慮されていると思えました。

○及川委員 絵や写真で、植物だったりとかが見やすいものとなっていて、非常にいいと考えております。

○森園委員 まず、啓林館でございますが、單元ごとに身近なところから学習の関心を高めるような装丁になっております。そこから科学的視野への内容に移るということは、理科として学びやすい流れだと思えます。

次に、大日本図書でございますが、日常生活の中から理科への学習を結びつけられるよう工夫されております。自然の動画がまた学習への意欲を高めていると思えます。

○青 蔭 大日本図書でございますが、学んだことを自分の日常生活と照らし合
委 員 わせて、そこから自分たちの学習能力を高めていくという展開をしてい
るところがいいなと感じました。

啓林館は、理科特有の観察や実験をしていて、栽培・飼育等、自分の
実体験を伴って、学習内容を定着させるようなものづくりができている
なと思いました。

○柿 本 ほかにないようでしたら、質疑のほうを終結させていただきます。

教育長 それでは、「理科」について採決いたします。

本件について、発行者名を読み上げますので、賛成の委員の挙手を求め
ます。

東京書籍。

(賛成者挙手なし)

大日本図書。

(賛成者挙手なし)

学校図書。

(賛成者挙手なし)

教育出版。

(賛成者挙手なし)

啓林館。

(賛成者挙手4名)

新興出版社啓林館が賛成全員でございますので、理科の教科用図書につ
きましては、新興出版社啓林館に決定いたしました。

続きまして、生活科「生活」について審議を行います。

細部説明を求めます。壺井指導室長。

○壺 井 生活科については、第1順位、教育出版、第2順位、新興出版社啓林
指導室長 館、第3順位、東京書籍、以下、大日本図書、学校図書、光村図書出版
社が同位という推薦をいただきました。なお、一般社団法人信州教育出版
社につきましては、見本本等が送付されておりませんので、調査及び検
討は行われておりません。

教育出版につきましては、「学びのポケットがとても便利である。」
「大事な視点である道具の使い方のページが丁寧で、学ぶ子供にとつ
ても先生にとつても良い。」「観察の仕方、視点が分かりやすい。」「社
会、理科へのつながりが意識できる。」

新興出版社啓林館につきましては、「導入の仕方が良く、学習課題を
持ちやすい。」「気持ちを伝えようなど、自分で考えさせる工夫が目立
つ。」「保護者へのメッセージが掲載されている。」

東京書籍につきましては、「アサガオの観察の単元では、横に広がる紙面構成で見せ方が上手に作られている。」「巻末資料が工夫されている。」

大日本図書につきましては、「2年生と1年生と一緒に学校探検をする内容が扱われている。」

学校図書につきましては、「物知りノートが単元の途中で適切に掲載されている。」

光村図書出版につきましては、「観察カードの視点の例が良い。」

以上が採択検討委員会の所見でございます。

○柿本 細部説明が終わりました。委員の皆様から質疑、ご意見等ございましたらお願いしたいと思います。

○前田 まず教育出版ですが、道具の使い方を写真を使って分かりやすく説明していると思えました。それから、観察の仕方などでも、写真が適切に使われていて、とても分かりやすいと思えました。

次に、学校図書ですが、単元ごとにある物知りノートなどの資料が充実していて、子供たちが興味を持って意欲的に学習に取り組めるようになっていると思えました。

○及川 生活科だと、最初に習ってからその先に続く、つながりがある、広げるという意味で、発展的なものが載っているのがいいのかなと考えております。

○森園 教育出版、身近な生活の中から植物等の観察の視点を本当に分かりやすく導いていると思えます。特に学びのポイントは本当に良いまとめだと思えます。

東京書籍、身近な生活の中から、生きもの、育つもの、また知的な好奇心を高めるような内容がいいかと思えます。ポイントとしては良いかと思えます。

大日本図書、児童への学ぶ意欲をイラストとか写真とか録画などで、本当に分かりやすい表現、見やすい表現を高めていると思えます。

○青蔭 まず教育出版でございますが、自分と身近な家族、それから人々、社会と自然との関わり合いが、具体的に自分で考え、把握できるように構成されているなと思えました。あと、文字の大きさとか字の間隔であるとか、そういうことが大変配慮されているなということを感じました。

啓林館でございますが、これも教科書を見て子供たちが導入しやすいなということを感じました。

○柿本 ほかはないようでしたら、質疑のほうを終結させていただきます。それでは、生活科「生活」について採決いたします。

本件について、発行者名を読み上げますので、賛成の委員の挙手を求めます。

東京書籍。

(賛成者挙手なし)

大日本図書。

(賛成者挙手なし)

学校図書。

(賛成者挙手なし)

教育出版。

(賛成者挙手4名)

教育出版が賛成全員ですので、生活科「生活」の教科用図書については、教育出版に決しました。

続いて、音楽科「音楽」について審議を行います。

細部説明を求めます。壺井指導室長。

○壺井 音楽科につきましては、第1順位、教育出版、第2順位、教育芸術社
指導室長 という推薦をいただきました。

教育出版につきましては、「学校アンケートの評価が高い。」「英語の歌など、児童にとって親しみやすい作品が掲載されている。」「児童が発想しやすい構成になっている。」

教育芸術社につきましては、「指導内容が細かく、補助教材なしでも使っていける。」「専門性が高い。」

以上が採択検討委員会の所見でございます。

○柿本 細部説明が終わりました。委員の皆様から質疑、ご意見等ございましたらお願いしたいと思います。

○前田 教育出版は、子供たちが親しみを持ち、体を動かしたりして楽しみながら取り組める曲が各学年とも多く使われていると思いました。

○及川 教育出版は、子供がとっつきやすい、楽しそうな曲が多く入っていた
委員 と思います。教育芸術社はやっぱり専門性が高く、ちょっと難しいかな
委員 と思いました。

○森園 教育出版につきましては、音楽を心と表現としているような導き方、
委員 これがとても良いのかなと思います。音楽を通して日本の四季や歳時記
委員 などを学べるということで、いろいろな教科にも通じるのではないかと
委員 思います。

次に、教育芸術社でございますが、音楽を通して本当にレベルの高い知識等を身に付けられるよう工夫されていると思います。細かな指導もポイントとなっております。

- 青 蔭 委員 教育出版でございますが、日本の郷土の伝統音楽を扱う学習内容が充実しているなと思いました。教材が多様な音楽の中から児童の発展の段階に応じて適切に選択できるかなということを感じました。
- 教育芸術社は、他委員の方がおっしゃっているように、大変専門性が高く、評価しております。
- 柿 本 教育長 ほかにないようでしたら、質疑のほうを終結させていただきます。
- それでは、音楽科「音楽」について採決いたします。
- 本件について、発行者名を読み上げますので、賛成の委員の挙手を求めます。
- 教育出版。
- (賛成者挙手4名)
- 教育出版が賛成全員ですので、音楽科「音楽」の教科用図書については、教育出版に決しました。
- 続いて、図画工作科「図画工作」について審議を行います。
- 細部説明を求めます。壺井指導室長。
- 壺 井 指導室長 図画工作科につきましては、第1順位、開隆堂出版、第2順位、日本文教出版という推薦をいただきました。
- 開隆堂出版につきましては、「豊かな創造性を育めるような工夫がされている。」「色使いが良く、各ページの統一感がある。」「材料が準備しやすい。」「子供に目指してもらいたい姿や狙いが表紙のメッセージにあり、関心を持たせやすい。」
- 日本文教出版につきましては、「作品のゴールが分かりやすい。」「専門性が高く、用具の使い方、技法が丁寧。」「懇切丁寧で図工の苦手な児童でも取り組みやすい。」
- 以上が採択検討委員会の所見でございます。
- 柿 本 教育長 細部説明が終わりました。委員の皆様から質疑、ご意見等ございましたらお願いしたいと思います。
- 前 田 委員 開隆堂出版は、学習の狙いが分かりやすく示されていて、工夫する力、考えたり思いついたりする力、友達と関わり協力し合う力などが、活動を通して身につくように工夫されていると思いました。
- 及 川 委員 自分が見る分には日本文教出版が見やすかったんですけども、教えたりとか創造性とかを考えると、またちょっと違うのかなというのがありました。
- 森 園 委員 開隆堂出版に関しましては、豊かな心を表現できる、そのような色使いとか内容をすてきなイラストで紹介して、これは非常に子供が納得しやすい、または理解しやすいものと思われま。全体に各ページが目的

学習に向かって本当に分かりやすくまとめられていると思います。

また、日本文教出版に関しましては、細かな用具の資料とか実践に向けての工夫がされていると思います。

○青 蔭 委員 開隆堂出版でございますが、内容が全体として系統的あるいは発展的に構成されているなど感じました。それから、今日的な社会的現象を反映して教材を取り上げたりしてあって、子供たちが興味を持って学習できるかなということを感じました。

○柿 本 教育長 ほかにないようでしたら、質疑のほうを終結させていただきます。それでは、図画工作科「図画工作」について採決いたします。本件について、発行者名を読み上げますので、賛成の委員の挙手を求めます。

開隆堂出版。

(賛成者挙手4名)

開隆堂出版が賛成全員ですので、図画工作科「図画工作」の教科用図書については、開隆堂出版に決しました。

続きまして、家庭科「家庭」について審議を行います。

細部説明を求めます。壺井指導室長。

○壺 井 指導室長 家庭科につきましては、第1順位、開隆堂出版、第2順位、東京書籍という推薦をいただきました。

開隆堂出版につきましては、「活動の流れが視覚的に分かりやすく、丁寧に示されている。」「左から右に進む紙面構成が統一されている。」「ミシンの学習について見やすい。」

東京書籍につきましては、「学校からのアンケートの評価が高い。」

以上が採択検討委員会の所見でございます。

○柿 本 教育長 細部説明が終わりました。委員の皆様から質疑、ご意見等ございましたらお願いしたいと思います。

○前 田 委員 開隆堂出版は、気づく・見つける・分かる・できる・生かす・深めるという学習の流れで、問題解決学習ができるようになっていまして、活動の流れが分かりやすく、子供たちが取り組みやすいように工夫されていると感じました。

○及 川 委員 家庭科に関しては、子供たちがやはりミシンを使ったりとか、自分が生活していく上で最低限に必要なことを学んだりとかするので、その部分がより丁寧に分かるようなものを考えています。

○森 園 委員 東京書籍につきましては、衣食住の生活の基礎が分かりやすくまとめられて導かれております。実践に取り組む意欲が本当に湧くような内容になっております。特に、例えばミシンの使い方は非常にきちんと分か

りやすくなっていると思います。

○青 蔭 東京書籍でございますが、子供たちにとって衣食住ということに対し
委 員 ての、これから自分が生きていく知識と技能を身につけられるように、
実践的・体験的に学習活動が取り上げられているかなと感じました。

○柿 本 ほかにないようでしたら、質疑のほうを終結させていただきます。
教育長 これより家庭科「家庭」について採決させていただきます。
本件について、発行者名を読み上げますので、賛成の委員の挙手を求め
ます。

東京書籍。

(賛成者挙手2名)

開隆堂出版。

(賛成者挙手2名)

東京書籍2人、開隆堂出版2人で賛成同数です。

私は東京書籍を薦めたいと思います。これは学校からのアンケートの評
価も高く、内容的にも非常にステップに沿ったものになっているといった
ことからです。

よって東京書籍が過半数に達しますので、家庭科「家庭」の教科用図書
につきましては東京書籍に決しました。

続きまして、体育科「保健」について審議を行います。

細部説明を求めます。壺井指導室長。

○壺 井 体育科「保健」につきましては、第1順位、東京書籍、第2順位、G
指 導 室 長 a k k e n、第3順位、大日本図書、大修館、文教社、光文書院が同位
という推薦をいただきました。

東京書籍につきましては、「書き込みと資料的な内容の分量が適切で
ある。」「かながわ教育ビジョンの思いやる力について、イラストで表
現されている。」「児童の発達段階、実態に合わせてられている。」「学
習のまとめが使いやすい。」

G a k k e nにつきましては、「資料が豊富で情報が分かりやす
い。」「社会情勢が反映されている。」

大日本図書につきましては、「中学校の学習と関連づけられてい
る。」

大修館につきましては、「思春期の体の変化の学習など、詳細で専門
的である。」

文教社につきましては、「鮮やかで明るい色使いがされている。」

光文書院につきましては、「中学校での学習と提携的。」

以上が採択検討委員会の所見でございます。

- 柿本 細部説明が終わりました。委員の皆様から質疑、ご意見等ございましたらお願いしたいと思います。
- 前田 まず東京書籍ですが、身近な例から課題を見つけて、資料を基に解決し、みんなで伝え合い、協力するという学習の流れで、子供たちが関心を持ち、協力しながら学習できるように工夫されていると思いました。
- 次に、光文書院です。新しい感染症として新型コロナウイルス感染症が取り上げられていまして、予防についてだけでなく、差別につながるないように取り上げているところが良いのではないかと思います。
- 及川 私が思ったのは、思春期の体の変化だったりとか、その辺がおそらく日本って結構遅れていたりとかする部分もあるので、ちゃんと心と体のつながりだったりとかが分かりやすいところがいいのかなと思って考えております。
- 森園 大日本図書でございます。分冊によって移動に配慮されている。各学年ごとにテーマが絞られていて、これが非常に学びやすいと思っております。やはり保健体育につきましては、学年ごとに徐々に変わっていくことをしっかりと学んでもらうことが必要かと思っております。
- 光文書院でございますが、身体の健康についてわかりやすく説明されております。環境への対応についても取組の視点が評価できます。
- 青蔭 G a k k e n でございますが、非常に今日的な社会情勢が反映されていて、子供たちに疑問を提起しているなということを感じました。
- 東京書籍でございますが、子供たちの発展の段階に即して適切に内容がまとめられているかなと思いました。イラストとか写真、事例の資料が子供たちにとって身近なものを取り扱っているのも、大変分かりやすくなっているかなということを感じました。
- 柿本 ほかにないようでしたら、質疑のほうを終結させていただきます。
- 教育長 それでは、体育科「保健」について採決いたします。
- 本件について、発行者名を読み上げますので、賛成の委員の挙手を求めます。
- 東京書籍。
(賛成者挙手3名)
- 大日本図書。
(賛成者挙手1名)
- 東京書籍が賛成3人で過半数でございますので、体育科「保健」の教科用図書については、東京書籍に決定いたしました。
- 続いて、外国語科「英語」について審議を行います。
- 細部説明を求めます。壺井指導室長。

○壺井 外国語科「英語」につきましては、第1順位、三省堂、第2順位、開隆堂出版、新興出版社啓林館が同位、第4順位、教育出版、第5順位、東京書籍と光村図書出版が同位という推薦をいただきました。

三省堂につきましては、「教科化されて日が浅く、学習のゴールを見定めて授業を進めている流れが確立されてきていて、これまでの流れを継続したい。」「学校からのアンケートでも高評価である。」「文字の大きさが適切で見やすい。」「中学校とのつながりが意識できる。」

開隆堂出版につきましては、「別冊もあり、2年間での学習がしやすい。」「ペアやグループでの活動、やり取りが適切に配置されている。」

新興出版社啓林館につきましては、「活動が組み合わせて学習が構成されている。」

教育出版につきましては、「紙面から楽しそうな様子が伝わってくる。」「他教科での学習との関連が興味を引く。」

東京書籍につきましては、「書く文字の学習から始められる。」

光村図書出版につきましては、「3・4年生の外国語活動を踏まえた構成となっている。」

以上が採択検討委員会の所見でございます。

○柿本 細部説明が終わりました。委員の皆様から質疑、ご意見等ございましたらお願いしたいと思います。

○前田 まず三省堂ですが、ホップ・ステップ・ジャンプの流れで学習に取り組み、最後に伝え合ったり書いたりすることによって、自分の考えを表現する力が身に着くように工夫されていると思いました。

次に、東京書籍ですが、初めにそれぞれが自分の目標を立てて、見通しを持って活動に取り組むことができるように工夫されていると思いました。

○及川 今どきの子は小さいうちから英会話を習ったりすることもあるかと思いますが、小学校に入って初めて英語に触れる子もいると思うので、三省堂は結構見やすく分りやすかったと思いました。

○森園 まず三省堂でございますが、全体に学習に関心を持たせるような内容で統一されております。流れの中の段階が、ホップ・ステップ・ジャンプと、これは非常に取り組みやすい一つの学びだと思えます。また、文字の大きさ、イラストが親しみやすいということと、よその国はどんな言葉になるんだろうという、そういう細かい工夫もなされております。

次に、開隆堂出版でございますが、内容が非常に専門的で、豊富でその部分に関して、すばらしいなと思って見させていただきました。

- 青 蔭 開隆堂でございますが、別冊があつて2年間での学習がしやすいかな
委 員 というのを感じました。
- 三省堂でございますが、子供たちに国際理解を深めるような工夫がな
されているかなと思ひました。あと中学校とのつながりということ考
えますと、それも一つの憂慮とさせていただきます。
- 柿 本 ほかにないようでしたら、質疑のほうを終結させていただきます。
教育長 それでは、外国語科「英語」について採決いたします。
- 本件について、発行者名を読み上げますので、賛成の委員の挙手を求め
ます。
- 東京書籍。
(賛成者挙手なし)
- 開隆堂。
(賛成者挙手なし)
- 三省堂。
(賛成者挙手4名)
- 三省堂が賛成全員ですので、外国語科「英語」の教科用図書については
三省堂に決しました。
- 続いて、特別の教科「道徳」について審議を行います。
- 細部説明を求めます。壺井指導室長。
- 壺 井 「道徳」につきましては、第1順位、光村図書出版、第2順位、光文
指導室長 書院、第3順位、東京書籍、教育出版、G a k k e nが同位、第6順
位、日本文教出版という推薦をいただきました。
- 光村図書出版につきましては、「いじめなど幅広い現代的な課題の教
材がバランス良く配置されている。」「考え、議論する道徳の授業を進
めることができる。」「学校からのアンケートの評価も高い。」
- 光文書院につきましては、「思考ツールを用いて多角的に考えること
ができる。」「見やすい装丁で現代的な課題についてバランスが良
い。」
- 東京書籍につきましては、「児童が道徳的価値について適切に考える
ことができる。」
- 教育出版につきましては、「価値項目が適切に設定されている。」
- G a k k e nにつきましては、「いじめなど現代的課題についてバラ
ンスが良い。」
- 日本文教出版につきましては、「役割演技を用いて考える授業を進め
ることができる。」
- 以上が採択検討委員会の所見でございます。

○柿本 細部説明が終わりました。委員の皆様から質疑、ご意見等ございましたらお願いしたいと思います。

○前田 光村図書出版ですが、各学年でいじめや情報モラルなどについて発達段階に応じて取り上げられて、子供たちはそれぞれが見通しを持って自分なりに考えた上で話し合いができるような流れになっていると思います。

次に、光文書院ですが、自分一人で考えたりみんなと一緒に考えたり、いろいろな方法で多角的に考えることができるように工夫されていると思いました。

○及川 道徳は、最終的にたどり着く考えは個人個人で違うので、一つの答えにたどり着かなくても、いろいろと考えられるような教科書だったらいいなと思って、そこを考えました。

○森園 光村図書出版でございますが、今日の大きな問題、課題となっております。いじめ等、非常にバランス良く適切に提示されていると思います。それと、話し合いの場が持てるような装丁になっている、これもよろしいかと思います。学校アンケートの評価が高い、これは大切なことだと思っております。

光文書院でございますが、文学を用いたり、歴史的な人物の歩みを用いたり、そのような教材を用いて、道徳とは何かということを適切に提示しているかと思います。また、豊かな心を中心とした部分を非常に大切に、これも子供たちのためには道徳としてとても大切なものだなと思っております。

東京書籍でございますが、児童が道徳はどういう意味か、いろいろな方面から分かりやすく導いていると思っております。

○青蔭 光文書院でございますが、このかながわ教育ビジョンにございます思いやる力、思いやる心ということ学習活動の中心になされて、いじめを生まない心というものを読ませていただきまして、感じるものがございました。

光文図書でございますが、全体的に文章表現や用語、記号、それから図版など、大変多岐にわたりまして子供たちの興味を引くなということを感じました。

○柿本 ほかにないようでしたら、質疑のほうを終結させていただきます。

教育長 それでは、特別の教科「道徳」について採決いたします。

本件について、発行者名を読み上げますので、賛成の委員の挙手を求めます。

東京書籍。

(賛成者挙手なし)

教育出版。

(賛成者挙手なし)

光村図書出版。

(賛成者挙手3名)

日本文教。

(賛成者挙手なし)

光文書院。

(賛成者挙手1名)

光村図書出版が賛成3人ですので、特別の教科「道徳」の教科用図書につきましても、光村図書出版に決定しました。

全ての教科、種目をご協力いただき、採択終わったわけですが、全体を通しまして、何か委員の皆様からご意見等あればお願いしたいと思えます。

○青 蔭 今日、この場におくまで、大変あまたの方々のご努力がございました。特に採択検討委員の方々、大変お忙しい中をつぶさに教科書を見開きいただきまして、しっかりとしたご意見が上がってまいりました。

今各教科が決定いたしました。この教科書が決まっても、これから先生方がここに血を注ぎ、肉を付け、ここからこの教科書を読んだ子供たちがこの混迷する世の中を少しでも力強く、そしてまた自分というものを見つめて成長していただきますことを切に希望いたします。報告させていただきます。ありがとうございました。

○柿 本 予定されているものは以上でございます。

教育長 それでは、8月の会議の日程をお知らせいたします。

8月定例会は、8月18日金曜日午前10時からを予定しております。

◎閉 会

○柿 本 以上で、本日の日程は全て終了いたしました。

教育長 これにて、教育委員会7月定例会を閉会いたします。

閉会 午前11時26分